

風流のはじめ館

スポット展

冬色と俳句 開催中です。

2024
第20号
1月号

<https://s-furyu.jp/>

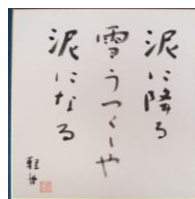


展示品の紹介

大石や二つに割れて冬ざるる 村上鬼城

「冬ざれ／冬ざるる」は、何もかも枯れて寂しくなってしまった冬の情景のこと。大きな石があると強調し、その割れそうもない石が割れてしまった時、冬ざれを感じたという感覚的な句です。

静かに雪が降っています。ぬかるみに降る雪が、次の瞬間にとけて色を失い消えていく景でしょう。泥の対比で雪はいっそう美しく見えるのです。



泥に降る雪うつくしや泥になる 小川軽舟



雪色
せつしよく

雪見るにわざと拾わぬ松葉哉 等躬



純黒
じゆんこく

一般的に「くろ」は暗い色を総称しますが、正統の「黒」は純黒です。

「黒」の語源は「暗（くら）」に通じるという説が多く、死や不幸など不吉なイメージを持ちますが、同時に権威を象徴する色でもあります。



時雨の色
しぐれいろ

代表的な冬の色である「黒」「茶」「白」。それぞれの色のイメージの俳句とすこしだけ昔のものを展示しています。

2024.2.5 (月) まで

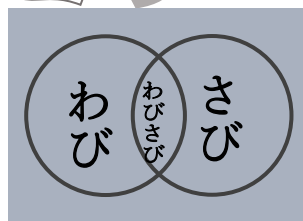


煤竹色
すすたけいろ

初冬にしとしと降る雨、時雨そのものに色をつけることは難しいですが「時雨の色」は、秋の主役となる草木の葉色を表した言葉です。
陰暦十月十二日に亡くなった芭蕉の命日は、季節に合わせ「時雨忌」といいます。

を聞いてみました

あなたが「わび・さび」を感じるものや瞬間はなんですか？



雨の音 史跡 朝つゆ 無人の庭 つくばいの音 広重の雨 月に雲 真冬の牡丹園 雑踏 星のまばたき 夕方の虹 時間の流れを映し出したもの 神社の壁のつた 実家の廊下や家具がピカピカにふきあげられている様

四方山を胸に集めて時雨れけり 晋流



冬季のできごと
とうきゅうぎ

等躬忌の集い

11/20(月)

花庭亭句会会員の「等躬忌」を詠んだ作品です。

須賀川の俳祖・相楽等躬の忌日である十一月十九日を「等躬忌」と称し、等躬を偲んでゆかりの地を清掃し菩提寺のお参りをしました。



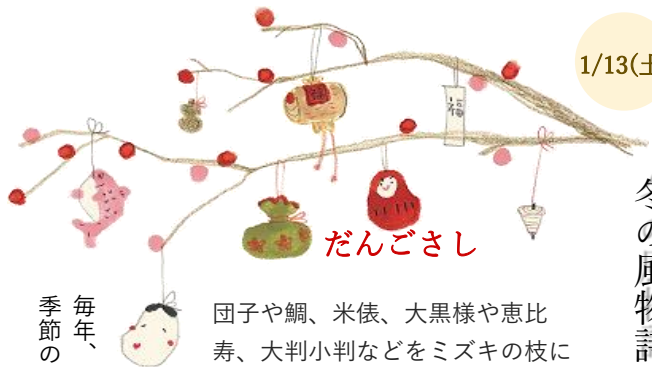
桔槔吟社、本町町内会、須賀川ふるさとガイドの会、NPO 法人チャチャ 21、須賀川知る古会

協力団体

子どもらの俳句清らに等躬忌
風流を語る大樹や等躬忌
須賀川に桔槔ありぬ等躬忌
茶の花の香る園庭等躬忌
草かげの馬繫ぎ石等躬忌
下の川守る人あり等躬忌
等躬はコントラバスよ等躬忌
そこここに俳句ポストや等躬忌
るるぶ手に俳句仲間と等躬忌
等躬忌真昼しづかに茶のけいこ
文子 春枝 イチヨ 良子 光子 克己 よし子 悦子 繁子 スミ

冬の風物詩 だんごさし

1/13(土)



だんごさし

団子や鯛、米俵、大黒様や恵比寿、大判小判などをミズキの枝にさして飾り、一年の農作物の実りや幸せを願う小正月の行事です。



黄色はかぼちゃ、緑色はケール、赤色はピーズで色づけた団子をまるめて枝にさしました。

毎年、「すかがわ昔話の会」のご協力により、季節の和文に親しんでいます。



こども和文塾

2月

春待ち和菓子教室

2/25(日)

ピンクの餅菓子を塩づけにした桜の葉で包んだ、ふんわり春の香りの「桜もち」をつくってみませんか？

講座



3月

すかがわ大人塾

おいしい紅茶部

3/9(土)

春光の時間、茶葉の美味しい淹れ方や作法を学びませんか？



※詳細は当館 HP をご覧ください。

春季スポット展 春にときめく



2024.2.9(金) → 3.25(月)

鳥が謳い、色とりどりの花々が咲き誇る春は私たちを愉しませてくれます。この季節に合わせた絵画や工芸品等を展示し、一足先に春の訪れをお届けします。

今年もたくさんのつるし飾りで館内を彩ります。

春に寄せた
萌翠会の
会員の皆様の
作品を展示
します。

言の葉

銀朱
ぎんしゅ



「丹頂鶴」の丹は赤色のこと。「頂」は頭のてつぺんをあらわし、羽毛のない頭頂部は鮮やかな銀朱です。

弁柄色
べんがらいろ

濃い赤みの褐色。江戸時代の流行色で日射しで変色しにくく、耐熱性にも優れるため、壁や瓦、格子にも使われるなど古い歴史があります。

羊羹色
ようかんいろ

たいしょく

褪色した僧侶の衣や放浪の旅を続ける侍の袴の色として使われることが多く、渋みを感じられる美しい色です。



お知らせ

◆本の貸出しを始めました。

3冊まで
14日以内
借りること可。



芭蕉関連
俳句 句集
文学 郷土
歴史と文化
日本の暮らし
絵本など

◆俳句ポスト 投句募集

第二回投句×切

一月二十日(土)



文化振興課 公式 Instagram